

# 保健環境組合 だより





新ごみ処理施設(イメージ図)

構成市町村

るお知らせ 組合議

## 須賀川地方保健環境組合のあらまし

今回から、「保健環境組合だより」 本組合の新しい取り組みとし

となった方の治療を行っていま

生処理

る一部事務組合です。

どのくらいの電力が 作れるの?

ごみの焼却で発生した熱エネルギーを、ボイラーで蒸気 に変換し、蒸気タービン(熱エネルギーを運動エネルギーに 交換する羽根車のような装置)を回して発電します。

新ごみ処理施設は、ボイラーを高温高圧化(蒸気タービ

-世帯あたりの電力消費量で 約4,900世帯分の 1.990kwの発電能力

ンに多くの熱エネルギーを伝える)するとともに、低温エコノ マイザ(ボイラー給水を加熱させ、逆に排ガス温度を下げる 熱交換器)の採用により、回収熱量を最大化し、高効率発 電を行います。

### 新ごみ処理施設の完成までの工程

現在は、本年の12月末までの予定で、事業敷地の造成 工事を行っています。

造成工事の完了後、平成29年1月から、土木建築工事 が始まります。

平成30年1月からは、プラント工事が始まります。 外構工事は、平成30年8月から始まり、土木建築工事と

プラント工事は、平成30年10月の完成予定となっています。 その後、平成30年10月から、試運転を開始します。

平成31年2月に、外構工事が完了し、平成31年3月の試 運転完了後、平成31年4月から、本格稼働となる予定です。

工事の実施に当たっては、騒音、振動及び安全対策と、粉 塵の飛散防止として、工事区域に仮囲いの設置、工事車両 の出入等について、誘導員の配置など、万全の安全対策を 講じていますので、ご理解ください。

									_	Ľ					_						Ψ-	エ 科	£ Ø	•				W.			5								
				2016 (H28) (H29) (H30) (H30)								2019 (H31)																											
4	1	5 :	6	7	8	1	9	10	11		12	1	2	3	1	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
-	-	k			ř	5成		髙		İ	-				-						* *											1					T.		1
		1				-	-			-									84			±	木建	築工	事		700	W.											
							-																				37	フ	ラン	トエ	事		M						
		ì				-	1							Î		1					1 1 1 1									1			i de la	外	萬工	事			,
	:	1				-	1			1				1	-	1																		4		試证	転		

### 新採用職員を 紹介します!

私が、須賀川地方保健環境組合・須賀川地方衛生センターの職員となり、早5か月近くが経過しました。学ぶべ きことの多さは、動務初日から変わらないところではありますが、この5か月余りで自分なりに少しでも進歩した点を 挙げるなら、業務内容の重要性や専門性をより深く実感できたことではないかと思います。

例えば、廃棄物の処理ひとつを取り上げてみても、その内容によって、対応は様々です。可燃ごみと資源ごみとで は、当然それぞれ処理過程が違ったものとなりますし、家庭ごみ・事業ごみ・あるいは災害ごみなどの区分によって 家庭ごみの住民による直接搬入は現在受け入れていませんが)手続きは異なります。

処理の基礎となる廃棄物処理法、施行令、施行規則は、定期的に改正されますし、処理に係る設備工事などで 組合に勤める前は、中々詳しく触れる機会のなかった、こうした新たな知識を取り入れている今の状況は、大変 でもありますが、確実に自分にとって良い刺激となっています。

須賀川地方保健環境組合 環境係 主事

山寺 安良輝

また、現在組合では、新ごみ処理施設建設に向けた業務も進めています。数十年に一度のこうした大きな事業に 採用1年目から携われるのは、とても貴重なことであり、強いやりがいを感じています。

未熟の身ではありますが、先輩職員方の知識を日々吸収し、かつ頼り過ぎることのないよう、着実に進歩しつつ 日々の業務に当たっていければと考えています。



# しました

## 施設の 概要

事業名称	須賀川地方新ごみ処理施設建設運営事業													
工事名称	須賀川地方新ごみ処理施設 設計・建設工事													
建設場所	設場所 福島県須賀川市森宿字ビワノ首地内													
施設名称	須賀川地方衛生センターごみ処理施設													
階数	地上5階													
構造	造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造													
工 期	平成28年2月17日	以28年2月17日~平成31年3月31日												
処理能力	95t/日 → 47.5t/24h×2炉(ストーカ式焼却炉)													
発電出力														
	ばいじん	0.01g/mN以下	窒素酸化物(NOx)	100ppm以下										
排ガス基準	硫黄酸化物(SOx)	50ppm以下	一酸化炭素(CO)	30ppm以下(4時間平均個										
	塩化水素(HCL)	100ppm以下	ダイオキシン類(DXNs)	0.1ng-TEQ/㎡N以下										



### 処理 HCL,SOx,DXNsの低減 高効率発電 フロ-・高反応消石灰をろ過式集じん器前 · 4.0MPa×400℃の高温高圧 に噴霧してHCL,SOxを低減 ボイラーによる発生蒸気で 発電出力1,990kW 活性炭をろ過式集じん器前に噴霧 してDXNsや重金属類を低減 蒸気タービン CO,DXNsの低減 低温エコノマイザ ボイラー 燃焼ガスの強制混合攪拌に よる完全燃焼を促進 ろ過式集じん器 誘引通風機 煙突 焼却炉 NOxの低減 並行流焼却炉に排ガス再循環システムを 組み合わせてNOx発生を抑制

# 現施設が老朽化

に不可欠なごみ処理業務に努めています石町・天栄村)の住民の皆さんの日常生活本組合では、構成市町村(須賀川市・鏡 しました。 本年6月から、本格的な工事がスター に、新ごみ処理施設を建設することとし を繰り返しながら、維持管理しています。 の老朽化が進んでいるため、大規模な修繕 が、現在のごみ処理施設は、平成2年に稼 働を開始してから、26年を経過し、設備等 そのため、現在のごみ処理施設の北側

# 新ごみ処理施設

5

住民に信

頼される施設

合し、環境汚染物質の発生を抑え、高効率 に除去することで、環境負荷を低減します。 周辺環境と調和した意匠や寒冷地に適

ライフサイクルコストの低減に努め

れた施設

パネルを設置します。の環境について、学習できる情報メディア空間を備え、地球環境問題や構成市町村

内を体感できる設備)など、施設の見学

災害時の対応に優れ、ごみクレーンパ

カトンネル(実物大で焼却炉

## 5 周辺環境に配慮した施設 の特色

発電(蒸気タービンの熱効率を高めたご生した熱エネルギーを利用して、高効率管理を行います。また、ごみの焼却で発事業のリスク管理を徹底し、健全な維持 寄与します。 み発電)を行い、地域経済の活性化にも

# 安全性・安定性に優れた施設

性、安全性のいずれにも優れ、安定した 運転を継続します。 ごみ処理性能や耐久性、メンテナンス

終処分量の削減や、効率的な資源物回収 が可能となります。 エネルギーを最大限に有効活用し、

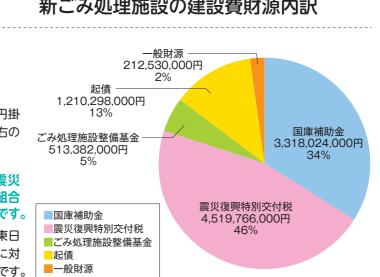
# 資源循環に優れた施設

### 建設には 新ごみ処理施設の建設費財源内訳 いくら 掛かるの?

建設には、97億7千400万円掛 かります。その財源内訳は、右の グラフのとおりです。

■財源の一番の特徴は、震災 復興特別交付税により、組合 の負担が低減されることです。

震災復興特別交付税とは、東日 本大震災による被災団体等に対 して、国から交付されるお金です。



### 安全祈願祭が行われました

平成28年6月1日に、須賀川地方保健環境組合・新ごみ 処理施設建設工事の安全祈願祭が行われ、本格的な建設工 事が始まりました。



3 2016 Nov.